

④その他の取組

④-1 生物の調査活動に関するもの

公園緑地空間において、生物の生息調査や、定期モニタリング等を行うもの。また、その結果を活用して、整備方針や管理計画等に反映させているもの。

④-2 環境学習・自然観察会等に関するもの

地域住民、公園来訪者等を対象とした環境学習やイベント等を実施し、公園緑地の生物多様性に関する意識の向上につなげているもの。

④-3 公園や園内の生物についての情報発信を行っているもの

園内の展示施設や広報誌、ホームページ等で積極的な情報発信を行っているもの。

④その他の取組

④-1 生物の調査活動に関するもの

小雀公園 (神奈川県横浜市)

種別:総合公園

面積:7.2ha

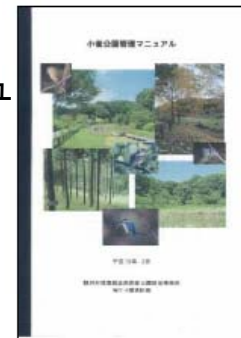
開設:昭和49年

取組:

里山の自然と景観が保全されている本公園において、これらを良好な状態で維持するため、平成17、18年度に生物調査を行い、それに基づいた管理マニュアルを作成した。管理マニュアルでは、ゾーンごとの指標生物の設定を行っており、現在も四半期ごとに生物モニタリングを継続している。

調査対象:モニタリング指標生物

管理マニュアル



水生生物調査地点



小雀公園・しょうぶ田

(横浜市HP)

④その他の取組

④-1 生物の調査活動に関するもの

萩の台公園「トンボ池」 (宮崎県宮崎市)

種別:総合公園

面積:21.4ha (対象地 0.01ha)

開設:平成18年

取組:

ゴミ埋立地を整備した公園で、造成時にくぼ地に停滞水があり、その場所をトンボ池として残した。夏場は日照りで池が干上がることもあったため、指定管理者が主体となり、地元専門家、行政を交えながら、モニタリング等を行い、改めてトンボ池のビオトープ整備計画を策定している。

調査・保全対象:

トンボ類(ハッチョウトンボ、イトトンボ類など)



ハラビロトンボ



トンボを調査する専門家



萩の台公園

(宮崎県公園緑地協会HP)

④その他の取組

④-1 生物の調査活動に関するもの

梅小路公園「いのちの森」(京都府京都市)

種別:総合公園

面積:約11.7ha(対象地約0.6ha)

開設:平成8年4月

取組:

いのちの森は都市に自然の生態系を復原したビオトープ。京都ビオトープ研究会のモニタリンググループが、新しく造成された緑地がどのように自然性を獲得していくかを評価するため、平成9年より植物相(種子植物・シダ植物)等のモニタリング調査を毎月継続的に行っている。

調査・誘致対象:

種子植物・シダ植物、鳥類、昆虫類(チョウ類、トンボ目、甲虫目等)、菌類



モニタリング調査報告



新たに造られた細流



いのちの森の樹幹回廊

(空間創研HP)

④その他の取組

④-1 生物の調査活動に関するもの

大草谷津田「いきものの里」 (千葉県千葉市)

種別: 道路・水路以外は民有地

面積: 26ha

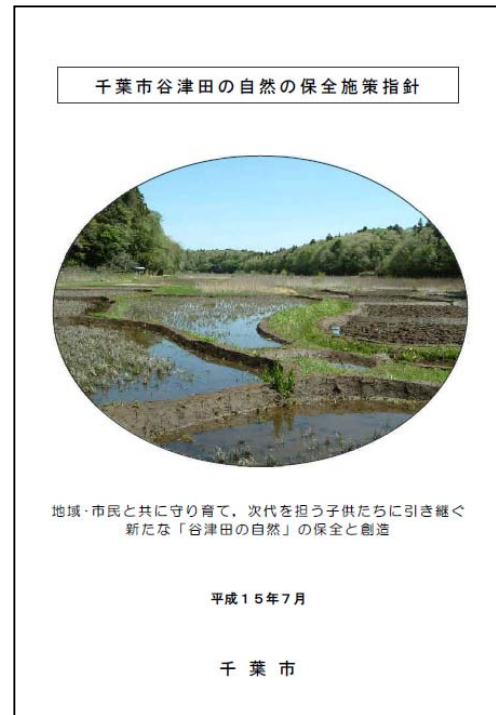
指定: 地権者と5年間の保全協定

取組:

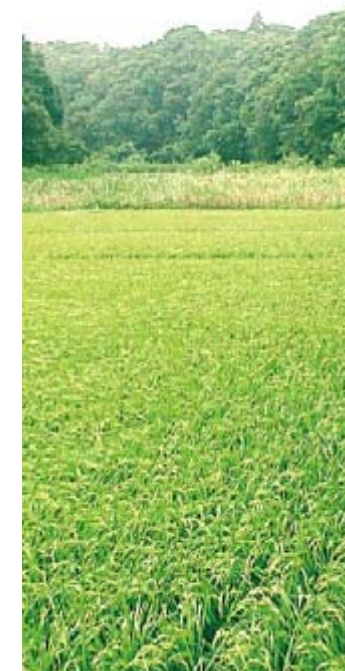
谷津田の保全を目指し、その生態系のモニタリングを行うことにより自然の維持再生の状況を点検し、順応的な管理に反映させている。調査実施の担い手として、主体的に実施できる自然保護ボランティアの育成にも取り組んでいる。

調査・保全対象:

ニホンアカガエル、ヘイケボタル等多数



自然の保全施策指針にモニタリングが位置づけられる



大草谷津田いきものの里(リーフレットより)

④その他の取組

④-2 環境学習・自然観察会等に関するもの

横浜市自然観察の森 (神奈川県横浜市)

種別: 円海山近郊緑地特別保全
地区の一部、自然観察の森

面積: 約45ha

開設: 昭和61年

取組:

事業の柱として「環境教育」「環境調査」「環境管理」を掲げ、「環境教育」では、市から委託を受けた(財)日本野鳥の会のレンジャー等により、「生き物のにぎわい(=生物多様性)をキーワードに、園内の自然観察センターにおける展示や年約80回の自然体験行事を実施している。

保全対象: 生物多様性



バードウォッチング



自然観察センターの展示



野外での環境教育プログラム (横浜市自然観察の森HP)

④その他の取組

④-2 環境学習・自然観察会等に関するもの

桑袋ビオトープ公園 (東京都足立区)

種別: 区立公園

面積: 8,915m²

開設: 平成17年5月

取組:

足立の自然の姿を取りもどそうと、小学校の跡地にできたビオトープ公園。綾瀬川に接する立地で、園内の「あやせ川清流館」では、解説員が常駐し、レンジャートーク(自然観察)や各種環境学習プログラムのほか、展示や教材開発、広報活動等を展開している。

調査・誘致対象: 特になし



清流館での展示



環境学習でのかいぼり



桑袋ビオトープ公園の全景

(足立区提供)

④その他の取組

④-2 環境学習・自然観察会等に関するもの

坂月川ビオトープ (千葉県千葉市)

種別: 休耕田の管理協定による

面積: 事業区域約0.5ha

契約: 平成17年4月(5カ年再契約)

取組:

市民が水辺に親しみ、ふれあう場を提供することを目的として、市民の意見も取り入れながら市の環境保全部がビオトープを整備した。ボランティア団体を中心となって観察会や近隣小学校が実施する環境学習への支援等を行っている。

保全対象:

トンボ類、ニホンアカガエル、植物



小学校の環境学習



坂月川ビオトープ



観察会

(千葉市HP、坂月川愛好会HP)

④その他の取組

④-3 公園や園内の生物についての情報発信を行っているもの

西岡公園 (北海道札幌市)

種別: 特殊公園

面積: 40.98ha

開設: 昭和52年3月

取組:

もと水源池と周辺の都市公園。平成19年度より定期的にも実施しているトンボ等の生息調査と植物調査を行っている。植物調査では採取・同定・標本作りも行っている。これらの調査の活動報告展を、市立博物館で実施したり、冊子やホームページ等での生物情報は充実している。

保全対象: 動植物全般



情報誌

トンボの標本づくり



西岡公園の湿地

(西岡公園HP)

④その他の取組

④-3 公園や園内の生物についての情報発信を行っているもの

堺自然ふれあいの森 (大阪府堺市)

種別: 都市林

面積: 約17.2ha

開設: 平成18年

取組:

ふれあいの森の拠点施設である「森の館」には自然体験・環境教育のスタッフが常駐しており、丁寧なガイダンス、専門的なアドバイスをしてくれる。また、継続的に生物調査を実施しており、ニュースレター、「森の館通信」、ホームページと情報発信の手段は充実している。

保全対象: 里山の生物



森の館



力を入れたクラフト、木工



展示機能と集会機能を合わせた森の館